

〈第1号議案〉 平成28年度事業報告

事業報告

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般社団法人 日本科学機器協会が、平成28年度に実施した事業その他について、次の通り要約して報告いたします。

〔組織と人事〕

1. 会員異動（＝傘下各地区協会会員数）

〈協会名〉	〈期首〉	〈期末〉
東京科学機器協会	339社	339社
大阪科学機器協会	207社	214社
京都科学機器協会	105社	107社
東海科学機器協会	105社	102社
九州科学機器協会	82社	83社
北海道科学機器協会	39社	41社
東北科学機器協会	64社	64社
中四国科学機器協会	73社	75社
信越科学機器協会	24社	24社
北陸科学機器協会	37社	37社
合計会員数	1,075社	1,089社

2. 理事・監事・名誉会長・相談役

会長	矢澤 英人	監事	入江 一光
副会長	荒木 利一	々	志智裕之介
々	櫻井 勲	々	下平 克彦
々	高木 裕明		
々	櫻木 壽明 (29年1月逝去)	名誉会長	入江 照四
々	森田 庸一 (29年1月就任)		
々	横沢 龍朗	相談役	櫻木 惇雄
々	佐藤 正幸	々	平井 賢一
々	古太刀利文	々	柴田 晴通
々	勝野 桂尚	々	早坂 恭二
々	勝木 繁	々	津坂 武昌
々	佐藤 紀一	々	岡野 忠弘
々	長谷川 壽一	々	濱地 聖
財務理事	増田 太郎	々	八神 基
々	柴田 眞利		
専務理事	藏満 邦弘		
理事	札場 勇二	【役員異動】	
々	井内 卓嗣	(平成29年1月11日 櫻木副会長逝去)	
々	森澤 元博	(平成29年1月13日 森田副会長就任)	
々	伊藤弘一郎		

3. 委員会

(1) 展示会委員会 (JASIS 2016 : 18名)

委員長：佐藤紀一
副委員長：柴田眞利 梅垣喜通
委員：青井和夫 南 明則 青柳喜彦 竹田 景
大川武夫 北村英樹 竹越万里子 遠藤 聡
石井博高 渡辺 徹 前崎圭二 吉野俊彦
野中敬介 東山尚光 伊原高司

(2) 展示会委員会 (JASIS 2017 : 19名)

委員長：佐藤紀一
副委員長：柴田眞利 南 明則
委員：青井和夫 伊藤弘一郎 青柳喜彦 高島次郎
竹田 景 大川武夫 北村英樹 竹越万里子
遠藤 聡 石井博高 渡辺 徹 小磯隆次
吉野俊彦 尾形雅広 鎌田健嗣 塚越孟典

(3) 技術委員会 (23名)

委員長：入江 一光
副委員長：下平克彦 野木賢一
委員：関谷幸樹 富山裕明 平田紀行 遠藤智義
國井康裕 栗田宣義 杉山大介 森井俊秀
札幌勇二 明石好蔵 岡野裕史 中川博一
高着泰則 徳重寛行 齊藤勝英 田上伸一
古太刀利文 波多間勝次 関 博司 野原 悟

(4) 経済委員会 (5名)

委員長：志智裕之介
副委員長：佐藤文俊
委員：富山裕明 西岡光利 福島 亮

(5) 広報委員会 (13名)

委員長：柴田眞利
副委員長：南 明則 佐藤文俊
委員：野木賢一 高橋秀雄 野村篤史 小島由実子
若井田健文 夏目知佳子 志智亮介 鈴木裕之
筒井紫乃 戸嶋友哉

(6) 国際委員会 (9名)

委員長：下平克彦
副委員長：入江一光
委員：関谷幸樹 高島次郎 富山裕明 鵜殿直子
中川洋祐 川本 潔 王 維一 (臨時委員)

<諮問委員会>

(7) 規約・協会将来委員会 (7名)

委員長： 長谷川壽一

副委員長： 入江一光

委員： 増田太郎 志智裕之介 佐藤文俊 高橋秀雄
 平田紀行

[会 議 等]

次の通り総会，理事会，委員会等を開催した。

1. 通常総会・臨時総会

(1) 第5回通常総会

- ・日時： 平成28年6月24日 15時30分～16時45分
- ・会場： 浜松町 東京會館 39F 「パールルーム」
- ・出席者： 30名

承認議案は次の通り

- 第1号議案 平成27年度事業報告
- 第2号議案 平成27年度収支決算報告
- 第3号議案 平成28年度事業計画(案)審議
- 第4号議案 平成28年度収支予算(案)審議
- 第5号議案 役員の任期満了に伴う改選

(2) 臨時総会

- ・日時： 平成29年1月10日 15時30分～15時50分
- ・会場： グランドプリンスホテル高輪 2F「撫子」
- ・出席者： 23名

承認議案は次の通り

- 第1号議案 平成29年度第一四半期(4月～6月)の事業計画(案)審議
- 第2号議案 平成29年度第一四半期(4月～6月)の暫定予算(案)審議

2. 理事会(定例理事会・臨時理事会)

(1) 定例理事会

- ・日時： 平成28年6月24日 14時～15時20分
- ・会場： 浜松町 東京會館 39F 「パールルーム」
- ・出席者： 27名

- 【議事】
- ① 年度内における理事会・総会等の開催予定確認
 - ② 第5回総会の議案確認の件
 - ③ 「JASIS 2016」開催の件
 - ④ 「サイエンスエキスポ 2016」開催の件
 - ⑤ 「科学・分析機器総覧2016」印刷版・DVD版の件と「WEB 科学機器総覧」の件(委託事業)

- ⑥ 「日科協 70 年史」編纂の件
- ⑦ 委員会報告
 - ・経済委員会
 - ・技術委員会
 - ・国際委員会
 - ・広報委員会
- ⑧ 各地区協会の行事
- ⑨ 事務局報告その他
 - ・「第 5 回分析機器・科学機器遺産認定」実施の件
 - ・「平成 28 年熊本地震」義援金寄金の件

(2) 臨時理事会

- ・日 時： 平成 28 年 6 月 24 日 16 時 10 分～16 時 40 分
- ・会 場： 浜松町 東京會館 39F 「パールルーム」
- ・出席者： 25 名
- 【議事】
 - ① 役員相互選
 - ② 名誉会長・相談役の推薦及び承認
 - ③ 各委員会 委員長の推薦及び承認

(3) 臨時理事会

- ・日 時： 平成 28 年 9 月 6 日 15 時～17 時
- ・会 場： 東京科学機器協会 会議室
- ・出席者： 24 名
- 【議事】
 - ① 「JASIS 2016」開催と関連スケジュール
 - ② 第 5 回分析機器・科学機器遺産認定事業
 - ③ 平成 29 年 1 月の理事会・臨時総会及び賀詞交歓会開催の件
 - ④ 「サイエスエキスポ 2016」開催の件
 - ④ 「科学・分析機器総覧 2016」印刷版・DVD 版完成の報告
 - ⑤ 委員会活動報告
 - ・経済委員会
 - ・技術委員会
 - ・国際委員会
 - ・広報委員会
 - ・規約・協会将来委員会
 - ⑥ その他
 - ・事務局で管理する会員情報項目にメールアドレスを追加

(4) 定例理事会

- ・日 時： 平成 29 年 1 月 10 日 15 時～16 時 50 分（臨時総会開催のため、一時中断）
- ・会 場： グランドプリンスホテル高輪 2F「撫子」
- ・出席者： 23 名
- 【議事】
 - ① 「平成 29 年賀詞交歓会」の概要及びタイムスケジュールの件
 - ② 平成 29 年 6 月の理事会・総会の開催日程の件
 - ③ 平成 29 年度第一四半期(4 月～6 月)の事業計画(案)と暫定予算(案)の審議
 - ④ 「JASIS 2016」終了報告／「JASIS 2017」開催の件

- ⑤ 「サイエンスエキスポ 2016」 終了報告
- ⑥ 「第 5 回分析機器・科学機器遺産認定事業」 の件
- ⑦ 「科学・分析機器総覧」 の件（委託事業）
- ⑧ 委員会報告
 - ・ 経済委員会報告
 - ・ 技術委員会報告
 - ・ 国際委員会報告
 - ・ 広報委員会報告
 - ・ 規約・協会将来委員会報告
- ⑨ 各地区科学機器協会の行事
 - ・ 「最新科学機器展」 開催の件

3. 委員会等

- (1) 展示会委員会
当期中に 3 回開催した。
なお、当期中に「JASIS 2016」委員会を 7 回開催し、「JASIS 2017」委員会を 5 回開催した。
- (2) 技術委員会
当期中に 3 回開催した。
- (3) 経済委員会
当期中に 4 回開催した。
- (4) 広報委員会
当期中に 12 回開催した。
- (5) 国際委員会
当期中に 4 回開催した。
- (6) 規約・協会将来委員会（諮問委員会）
当期中に 4 回開催した。

〔 事業活動概要 〕

1. 「JASIS 2016」開催

（一社）日本分析機器工業会との共同主催による「JASIS 2016」を、次の通り開催，無事盛況裡に終了した。

- ◆ 「JASIS 2016」
 - ・ 会 期：平成 28 年 9 月 7 日～9 日

- ・会 場 : 幕張メッセ国際展示場 (4～8 ホール), 国際会議場 他
- ・出展者数 : 504 社/機関 (前回 : 498 社/機関)
- ・出展小間数 : 1,468小間 (前回 : 1,473 小間)
- ・入場者数 : 24,381名 (前回 : 23,408名)

	人 数	天 気
初 日	8,726 人	晴れ
二日目	7,136 人	曇り一時雨
最終日	8,519 人	曇りのち晴
総 計	24,381 人	

【併催イベント】

- (1) 新技術説明会・・・ 352 テーマ(108 社) /聴講者数 15,708 人 (3 日間)
- (2) JASIS コンファレンス・・・ 50 テーマ (28 団体) /聴講者数 4,381 人 (4 日間)
- (3) サイエンスセミナー・・・「チェンジングブルー」
ー海底から解き明かす気候変動のからくりー・・・ 207 人 (9 月 8 日)
- (4) 日本薬局方セミナー「第 17 改正日本薬局方最新情報」
・・・聴講者数 511 人 (9 月 9 日)
- (5) 特別企画「ライフサイエンス イノベーション ゾーン」基調講演(3 日間)
 - ・9 月 7 日 次世代ヘルスケア, 先端創薬・・・(延べ聴講者数 : 825 人)
 - ・9 月 8 日 フードサイエンス, 細胞・再生医療・・・(延べ聴講者数 : 841 人)
 - ・9 月 9 日 先端診断 (クリニカル DNA シーケンス) 予防医学・・・
(延べ聴講者数 : 588 人)
- ・特別展示・・・ 66 社 88 小間
- ・企業プレゼンテーション・・・ 45 テーマ
- (6) オープンソリューションフォーラム・・・延べ約 800 名 (3 日間)
(基調講演 : 6 テーマ, 出展企業発表 : 18 テーマ)
- (7) 科学実験ショー / やさしい科学機器入門 / 分析化学教育用 DVD 上映

2. 「JASIS 2017」の開催準備活動

本会と(一社)日本分析機器工業会が共同主催する本展示会の実務・運営に従事する「JASIS 2017」委員会に委員を派遣して準備活動を行なった。

出展募集に当たっては、平成 29 年 1 月に開催要項を作成、前回の出展者や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く出展募集活動を行った。このほか、機関誌、ホームページ、e-mail などを利用して、本展の広報・PRに努めた。

「JASIS 2017」開催概要

- ・会 期 : 平成 29 年 9 月 6 日 (水) ～ 8 日 (金) (3 日間)

- ・ 会 場： 幕張メッセ
- ・ 主 催： (一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会
- ・ 展示規模： 490 社・機関／1,461 小間・・・(6 月 13 日現在)

3. 第 5 回科学機器遺産認定制度の実施

本会と(一社)日本分析機器工業会の共同事業として、科学機器や文献等の内歴史的に重要な文化的遺産を後世に伝えることを目的に、「科学機器・分析機器遺産」認定制度を設け、15 点(11 社／2 大学／1 研究機関)を認定して、「JASIS 2016」の会期初日に認定式を実施した。

また、「JASIS 2016」の会期 3 日間を通じて、6 ホールのイベントスクエア内で遺産展示コーナーを設けて実機・パネルの展示を実施した。

【遺産認定式】

- ・ 日 時： 平成 28 年 9 月 7 日 16 時～16 時 30 分
- ・ 会 場： 「JASIS 2016」展示場 6 ホール 2 階コンコース
- ・ 認定数： 15 点(11 社／2 大学／1 研究機関に認定証を授与)

4. 「科学・分析機器総覧 2016」印刷版・DVD 版発行・配付(委託事業)

(一社)日本分析機器工業会との共同発行业として、東京科学機器協会に「科学・分析機器総覧 2016」(印刷本 A4 版&B5 版；20,000 部／DVD 版；5,000 枚)の制作及び配布を委託、「JASIS 2016」及び「センサエキスポジャパン 2016」・「サイエンスエキスポ 2016」の会期中、各会場で来場者に配付したほか、会員を通じて、全国の主要ユーザーに配付した。

5. 技術振興に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

(1) 業界標準EMS構築「ISO 14001 認証取得支援事業」の実施

(一社)産業環境管理協会と提携して、本会版標準EMS(環境マネジメントシステム)による会員企業の「ISO 14001」認証取得を支援した。

(2) 「科学機器学習教室」を開催

① 「真空とは何か、その使い方と真空機器」(2016-1)

- ・ 日 時： 平成 28 年 5 月 19 日 13 時～17 時
- ・ 会 場： 中央大学 駿河台記念館 670 号室
- ・ 講 師： 木ノ切恭治 氏 (真空テクノサポート代表・元日本真空工業会専務理事)
- ・ 受 講 者： 17 社／27 名

② 「科学機器と真空利用、真空装置と真空関連機器」(2016-2)

- ・ 日 時： 平成 28 年 7 月 19 日 13 時～17 時

- ・会 場： 中央大学 駿河台記念館 670 号室
 - ・講 師： 木ノ切恭治 氏（真空テクノサポート代表・元日本真空工業会
専務理事）
 - ・受 講 者： 23 社／37 名
- ③ 「食品・製薬分析分野と臨床検査分野」(2016-3)
- ・日 時： 平成 28 年 10 月 21 日 13 時～17 時
 - ・会 場： 中央大学 駿河台記念館 670 号室
 - ・講 師： 久本泰秀 氏（元日立製作所／元 JAIMA 技術委員長）
 - ・受 講 者： 15 社／42 名
- ① 北海道科学機器協会主催 科学機器学習教室 2016
「食 品・ 土壌分析と臨床検査分野分析」
- ・日 時： 平成 28 年 6 月 21 日（火） 13 時～17 時
 - ・会 場： 札幌総合卸センター共同会館
 - ・講 師： 久本泰秀氏（元日立製作所，元 JAIMA 技術委員長）
 - ・受 講 者：
- ② 九州科学機器協会主催 科学機器学習教室 2016
「真空の基礎，真空ポンプ・真空計測器と真空関連機器」
- ・日 時： 平成 28 年 10 月 14 日（金） 13 時～17 時
 - ・会 場： 博多スターレーン
 - ・講 師： 木ノ切恭治氏
（真空テクノサポート代表，元日本真空工業会 専務理事）
 - ・受 講 者：
- ④ “サイエンスエキスポ 2016” 併設セミナー(1)
「真空関連機器」
- ・日 時： 平成 28 年 12 月 6 日 13 時 30 分～17 時
 - ・会 場： グランキューブ大阪 10F セミナー会場
 - ・講 師： 木ノ切恭治 氏（真空テクノサポート代表・元日本真空工業会
専務理事）
 - ・受 講 者： 15 社／30 名
- ⑤ “サイエンスエキスポ 2016” 併設セミナー(2)
「環境分析」
- ・日 時： 平成 28 年 12 月 7 日 13 時 30 分～17 時
 - ・会 場： グランキューブ大阪 10F セミナー会場
 - ・講 師： 久本泰秀 氏（元日立製作所／元 JAIMA 技術委員長）
 - ・受 講 者： 19 社／40 名
- ⑥ 「環境分析編(水質・大気・土壌など)」(2016-4)
- ・日 時： 平成 29 年 2 月 17 日 13 時～17 時
 - ・会 場： 中央大学 駿河台記念館 670 号室
 - ・講 師： 久本泰秀 氏（元日立製作所／元 JAIMA 技術委員長）
 - ・受 講 者： 15 社／19 名

- (3) 東京理科大学の「講演・見学会及び研究者と会員の交流会（第6回）」を開催
(産学連携研究会)
- ・日 時： 平成28年7月1日 13時～19時
 - ・会 場： 東京理科大学 神楽坂キャンパス
 - ・参加人数： 23社／54名
- (4) 「28年度毒物劇物取扱者資格試験」受験準備講習会を開催
((公社)日本理科教育振興協会・(一社)日本教材備品協会と共催)
- ・会 期： 平成28年7月29日～8月3日(6日間)
 - ・会 場： 大妻女子大学(東京都千代田区)
 - ・講 師： 基礎 谷川貴信 先生 (多摩大学目黒中・高等学校 教諭)
法規 戸井崎茂 先生 (東京都鍍金工業組合 環境科学研究所)
各論 志賀孝作 先生 (東京都鍍金工業組合 元所長)
 - ・受 講 者： 7社／7名 (日科協会員)
- (5) 「家正則先生の講演会と国立天文台三鷹キャンパス見学会」を経済委員会と共催
- ・日 時： 平成28年11月22日 14時～19時
 - ・会 場： 国立天文台三鷹キャンパス
 - ・参加人数： 15社／30名
- (6) 産総研の「講演会及び研究者と会員の交流会（第6回）」を開催
(産学連携研究会)
- ・日 時： 平成29年2月9日 13時～19時
 - ・会 場： 中央大学 駿河台記念館 430号室
 - ・参加人数： 20社／32名

6. 経済活動に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「未来予測2015－2030講演会」(第5回／最終)を開催(技術委員会との共同事業)
- ・日 時： 平成28年4月13日 15時～17時30分
 - ・会 場： 東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師： 田中 栄 氏 (株)アクアビット 代表取締役
 - ・受 講 者： 15社／15名
- (2) 「科学機器業界の実勢景況調査」を実施
本年も、会員会社へのアンケート方式による当業界の景気動向調査を実施、集計結果を機関誌「科学機器」に掲載して、会員に対する情報提供を行った。
- (3) 「生産性向上設備投資促進税制」の証明書発行手続き業務
政府の新たな成長戦略の一環として「生産性向上設備投資促進税制」が施行され、本協会が、「試験又は測定機器」の証明書発行団体となったのに伴い、証明書の発行業務を行い、本年度内に659件／138社に証明書を発行した。

(4) 会員実態調査を実施

平成 28 年 11 月から 12 月にかけて会員企業を対象に会員実態調査を実施して、集計結果を纏めた報告書を編纂、平成 29 年 4 月に発刊して全会員に配布した。

7. 広報に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 本会の機関誌「科学機器」を毎月 1, 750 部発行 (No. 814~825) して、全国の会員をはじめ官公庁・関係学会・関連機関等に配付した。
- (2) 会員名簿の補正・配付
平成 28 年 8 月に会員名簿を作成、会員をはじめ関係機関等に配布した。
また、ホームページへ転載した。
- (3) 日科協パンフレット・の制作・配布
平成 28 年 8 月に、本会パンフレット (JSIA/日本語・英語併記版) を作成、会員をはじめ、広く関係機関等への配布を行い、利用者の便宜に供した。
- (4) 関係学会・業界誌紙への広告掲載等を行ない、科学機器業界の広報・PR に努めた。
- (5) ホームページに、事業内容・組織図 (日本語・英語版) 及び「JASIS 2016」や「JASIS 2017」等の情報を掲載したほか、技術情報・各種研究開発助成金制度や関連法規制に関する情報や関係諸官庁・関連機関からの告知及び情報を転載するなど会員企業にとって必要な最新情報を掲載した。
また、傘下各地区科学機器協会をはじめ関連機関とのリンクに努め、内外からのアクセスに対しては e-mail による回答や情報の発信を行った。
URL : <http://www.sia-japan.com>
- (6) 当期中に、関係省庁・関係学会及び関連団体等から入手した各種情報の内、必要事項について機関誌「科学機器」に掲載したほか、e-mail、FAX 及び郵便等により示達を行った。
- (7) 前年度に引き続き、本年度も PL 法関連の警告ラベルを随時会員に頒布した。

8. 国際交流に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「海外ビジネスの基本セミナー」と「情報交換会」を開催
 - ・日 時： 平成 28 年 7 月 13 日 14 時~19 時
 - ・会 場： TKP 神田駅前ビジネスセンター (東京都千代田区) 他
 - ・講 師： 太田光雄 氏 (中小機構 国際化支援アドバイザー)
 - ・テ ー マ： 海外展開の基本と TPP 協定

- ・受講者： セミナー 15社/27名 情報交換会 7社/10名

(2) JASIS2016 期間中の事業

① 「韓国科学機器工業協同組合」(KSIIC)とのミーティングを開催

- ・日時： 平成28年9月7日 12時～14時
- ・会場： 幕張アパホテル「コートダジュール」
- ・出席者： 【日科協】16人／【韓国科学機器工業協同組合(KSIIC)】13人

② CAIA(北京分析測試学会)来日メンバーとのミーティングを開催

- ・日時： 平成28年9月8日 11時～12時30分
- ・会場： 「ホテルニューオータニ幕張」内「山茶花」
- ・出席者： 【日科協】6人／【CAIA(北京分析測試学会)】4人

③ PITTCON 来日メンバーとのミーティングを開催

- ・日時： 平成28年9月8日 11時30分～13時30分
- ・会場： 「ホテルニューオータニ幕張」内「山茶花」
- ・出席者： 【日科協】6人／【PITTCON関係者】6人

④ 東京理科大学 在籍の方への「JASIS2016 見学会」を開催

(科学機器協会の紹介及び、会員企業との交流、昼食会/科学機器業界のベテランによる展示会ツアー)

- ・日時： 平成28年9月9日 11時～14時
- ・参加者： 8人(留学生4人, 日本人学生3人, 大学関係者1人)

(3) 「第13回台北国際儀器展」に表敬訪問・出展

【第13回台北国際儀器展】

主催者(台北市儀器商業同業公會)からの招待に応じて、佐藤副理事長、藏満専務理事、入江技術委員長が訪問した。また、日科協として1小間無料提供を受けて出展参加した。

- ・会期： 平成28年9月9日～12日
- ・会場： 台湾・台北市 台北世界貿易センター
- ・セレモニー： 平成28年9月9日 10時～開会式 18時～祝宴

(4) 「海外ビジネスの基本セミナー」と「情報交換会」を開催

- ・日時： 平成28年11月9日 14時～19時
- ・会場： TKP 神田駅前ビジネスセンター(東京都千代田区) 他
- ・講師： 樋口壽男氏(中小機構 国際化支援アドバイザー)
- ・テーマ： マーケティングとビジネス展開
- ・受講者： セミナー 18社/31名 情報交換会 6社/12名

(5) 「PITTCON 2017 (ピッツバーク カンファレンス)」出展および調査研修ツアーの企画に協力

- ・ツアー期間： 平成29年3月5日～11日(7日間)
- ・企画協力： (一社)日本科学機器協会
- ・旅行企画・実施： 東武トップツアーズ(株)
- ・参加者数： 8社/12名

- ・展示会会場： アメリカ・イリノイ州・シカゴ・マコーミックプレイス
- ・展示会会期： 29年3月5日～9日

(6) 「JETRO 貿易実務オンライン講座」

日科協が、日本貿易振興機構（ジェトロ）と団体契約を結び、平成28年度の6期において、JETRO 貿易実務オンライン講座に協力した。

9. 団体定期保険（グループ保険）制度の継続

会員企業の福利厚生の実現を図ることを目的に受託生命保険会社5社（幹事会社；第一生命保険㈱）の協力を得て、平成9年2月に旧 日科連が導入した団体グループ保険制度を継続し、更新を行った。（平成29年5月末現在加入数／146社 3,042名）

10. 団体PL（製造物責任）保険制度の継続

平成7年に東京科学機器協会が導入した団体PL（製造物責任）保険制度を旧 日科連の後を受けて引き継ぎ、制度の更新を行なうと共に、会員企業の有効利用に寄与した。（平成29年5月末現在加入数／49社）

11. 官公庁・学界・団体等との協調及び協力

当期中、官公庁からの調査依頼・周知依頼等に対して協力したほか、関係学会・関連団体・報道関係が開催する各種展示会・シンポジウム・セミナー等に後援及び協賛した。また関係する官公庁・学界・団体と連絡を密にし協調を図ると共に会の発展に努めた。当期中に後援・協賛したイベント等は以下の通り。

- (1) 「CPhI Japan 2016」（国際医薬品原料・中間体展）・・・（日科協協賛）
 【併 催】「ICSE Japan 2016」（製薬業界受託サービスエキスポ）、
 「P-MEC Japan 2016」（原薬・中間体 機器/装置展）、
 「BioPh Japan 2016」（バイオフーマージャパン）、
 「InnoPack Japan 2016」（DDS・パッケージングイノベーション）
 ・会 期： 平成28年4月20日～22日
 ・会 場： 東京ビックサイト
 ・主 催： UBM ジャパン(株)・化学工業日報社
- (2) 真空技術基礎講習会「第22回 真空ウォーキングコース」・・・（日科協協賛）
 ・会 期： 平成28年8月29日～9月2日
 ・会 場： （独）東京都立産業技術セミナー
 ・主 催： 日本真空工業会
- (3) 「INTERMEASURE 2016（第27回計量計測展）」・・・（日科協協賛）
 ・会 期： 平成28年9月28日～30日
 ・会 場： 東京ビックサイト

- ・主 催： (一社) 日本計量機器工業連合会
- (4) 「センサエキスポジャパン 2016」・・・(日科協後援)
- ・会 期： 平成 28 年 9 月 28 日～30 日
 - ・会 場： 東京ビックサイト
 - ・主 催： フジサンケイ・ビジネスアイ
- (5) 「Bio Japan 2016」・「再生医療 JAPAN 2016」・・・(日科協 後援)
- ・会 期： 平成 28 年 10 月 12 日～14 日
 - ・会 場： パシフィコ横浜
 - ・主 催： 「Bio Japan 2016」, Bio Japan 組織委員会・
「再生医療 JAPAN 2016」,
(一社) 再生医療イノベーションフォーラム,
(一社) バイオインダストリー協会,
(株)JTB コミュニケーションデザイン
- (6) 「2016 土壌・地下水環境展」・・・(日科協 協賛)
- ・会 期： 平成 28 年 10 月 19 日～21 日
 - ・会 場： 東京ビックサイト
 - ・主 催： (一社) 土壌環境センター, 日刊工業新聞社
- (7) 「HOSPEX JAPAN2016」(第 45 回日本医療福祉設備学会併設展示会)
・・・(日科協協賛)
- ・会 期： 平成 28 年 10 月 26 日～28 日
 - ・会 場： 東京ビッグサイト
 - ・主 催： (一社) 日本医療福祉設備協会・(一社) 日本能率協会
- (8) 「サイエンスエキスポ 2016」
研究開発総合展／新技術説明会・・・(日科協 特別協力)
- ・会 期： 平成 28 年 12 月 6 日～8 日
 - ・会 場： グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場)
 - ・主 催： 大阪科学機器協会, フジサンケイ・ビジネスアイ
 - ・共 催： 京都科学機器協会
- (9) 「京都ライフサイエンス・ビジネス商談会 in 本郷」・・・(日科協後援)
- ・日 時： 平成 28 年 12 月 8 日 13 時～17 時 30 分
 - ・会 場： 医科器械会館
 - ・主 催： 京都府, 京都市, (公財) 京都産業 21, 京都次世代もの
づくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会
- (10) 「日本化学会 第 97 春季年会 (2017) 付設展示会」・・・(日科協後援)
- ・会 期： 平成 29 年 3 月 16 日～19 日 10 時～17 時
 - ・会 場： 慶応義塾大学 日吉キャンパス (横浜市)
 - ・主 催： (公社) 日本化学会

- (11) 欧州連合主催「EU Green Gateway to JAPAN」プロジェクト・・・(日科協協賛)
EU域内の国々に本社機能を有し「建設」・「エネルギー」・「環境」・「医療機器」・「鉄道技術」の5つの分野で革新的な技術・製品を保有する中堅・中小企業の方が来日し、「ブリーフィングセミナー」・「現地視察」・「展示会出展およびビジネスマッチング」等を行う。

・期 間：平成29年7月～平成31年12月

(EU企業が12回にわたり訪日する予定)

- ・場 所：東京
- ・主 催：欧州連合 (EU)
- ・運営事務局：(一社) 日本能率協会 産業振興センター

1 2. 交流・懇親に係る行事

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 第5回通常総会当日、出席者懇親会を開催

- ・日 時： 平成28年6月24日 17時30分～19時30分
- ・会 場： 浜松町 東京會館 39F 「パールルーム」
- ・出席者： 33名

- (2) 臨時総会当日、出席者懇親会を開催

- ・日 時： 平成28年9月6日 17時30分～19時
- ・会 場： 大江戸
- ・出席者： 24名

- (3) 平成29年賀詞交歓会を開催

- ・日 時： 平成29年1月10日 17時30分～19時30分
- ・会 場： グランドプリンスホテル高輪 B1F 「プリンスルーム」
- ・出席者： 277名 (来賓36名含む)

1 3. 70年史の刊行と配布

平成26年から編纂を進めてきた70年史を平成28年5月に2,000部刊行、会員をはじめ主務官庁、関係学会・団体・機関、全国の主要図書館等に広く配付した。

1 4. 社会貢献活動

- (1) 「平成28年熊本地震」義援金寄金活動を実施

平成28年4月14日から断続的に続いた「熊本地震」の被災地の罹災者救済のための義援金寄金活動を実施し、全国の会員107社から寄せられた義援金5,734,854円と本協会及び各地区科学機器協会からの義援金合計2,186,300円を合わせた総計金額7,921,154円を6月16日に日本赤十字社熊本支部に寄託した。

(2) 「平成 28 年度計量記念日全国大会」に協賛・協力

計量記念日組織委員会の協賛団体として、主務官庁・(一社) 日本計量振興協会をはじめ関係団体と協力して標記大会を開催、幅広く計量への意識を喚起するとともに関係者相互の連携強化を図り、次のイベントに協力した。

- 「計量啓発標語」 & 「なんでもはかってみようコンテスト」
 - ・会 期：平成 28 年 11 月 1 日
 - ・会 場：ホテル インターコンチネンタル東京ベイ
 - ・主 催：計量記念日組織委員会

15. その他

関係学会及び関連団体との情報交換と交流を密にして、業界の発展に努めた。

以上